

モビリティ・マネジメントによるエコ通勤社会実験
応募書類（記入例）

応募申請書

環境省 水・大気環境局 自動車環境対策課
モビリティ・マネジメントによるエコ通勤社会実験担当官 宛

(申請者) 主たる事務所等の所在地
東京都●●区▲▲1-2-3 ◆◆ビル
法人等の名称
■■■■産業株式会社
代表者氏名 環境 太郎



記

平成21年度「モビリティ・マネジメントによるエコ通勤社会実験」の公募に、次のとおり関係書類を添えて応募します。

応募主体 (左欄のいずれかに○を記入してください。)	
<input checked="" type="radio"/> 単体申請	(上記、申請者同様)
<input type="radio"/> 複数申請	(社会実験に参加する企業または事業所の全てを記載してください。)

応募窓口 (担当者) 等の連絡先			
所属	(法人名) ■■■■産業株式会社 (所在地) 東京都●●区▲▲1-2-3 ◆◆ビル (所属) ■■■部●●●課		
(フリガナ) 担当者名	ツウキン ハナコ 通勤 花子	TEL / FAX e-mail	TEL ; 03-1234-5678 (直通) FAX ; 03-1234-8765 e-mail ; ▲▲@□□.co.jp
提出様式*	様式-2、様式-3、様式-5 (様式-4は事前募集資料に変更が無いため提出を省略)		

※ 事前募集に応募している場合のみ。

応募主体等の概要書

平成21年3月●日

(フリガナ) 法人等の名称	■■■■サンギョウカブシキカイシャ ■■■■産業株式会社
所在地と連絡先	〒123-4567 東京都●●区▲▲1-2-3 ◆◆ビル TEL : 03-9876-54321 / FAX : 03-9876-1234
設立年月日	明治・大正・昭和・平成●●年▲月 設立
業種	製造業
従業員数 (下段：自動車通勤者数 または通勤用駐車マス数)	10,000人 約5,000人 または 2,000台 (駐車マス数)
事業所・工場等の数 (下段：事業所等の所在地等)	4事業所 ①東京都●●区★★1-2-3 約3,000人 (1,000台) ②東京都▲▲区★★4-5-6 約2,000人 (500台) ③神奈川県川崎市▲▲区9-8-7 約2,000人 (500台) ④福岡県福岡市■■区6-5-4 約3,000人 (1,000台)
資本金	●●●●●万円
現在の従業員の通勤手段等	(具体的に) 各事業所とも3交代制で勤務しており、早朝・夜間のシフトの正社員及び契約社員のほぼ全員、昼間のシフトの半数以上が自動車通勤を行っている。(従業員の8割) 現在は、事前に利用許可申請を行うことで、制限無く自動車通勤を許可しており、通勤手当は距離に関係なく、一定額を支給している。

応募主体が、サービスプロバイダーの場合は、ここまで記入下さい。

- ※ 複数の企業、事業所等で応募する場合は、全ての構成法人等毎に記入して下さい。
- ※ サービスプロバイダーの場合は、実験時に参加を予定している全ての法人の「事業所・工場等の数」「現在の従業員の通勤手段等」の項目を参加予定法人毎に記入して下さい。

モビリティ・マネジメントによるエコ通勤社会実験計画

① 実験目的及び現状の課題	
<p>事業所の立地環境に考慮し、二酸化炭素の排出量を抑制するための直接的なマイカー通勤者（通勤者車両数）を削減する手法である「最寄りのA駅まで通勤バスの運行」及び「自転車駐輪場の整備等」等の代替手段を準備することにより、通勤規定の改善に対する実行課題を抽出するための試行運用を目的とする。</p>	
② 実験対象エリア等	
<p>事業所の最寄りに鉄道駅のある以下の事業所の従業員（2,000人）のうち、自動車通勤者（約1,500人）を対象</p> <p>(所在地) 神奈川県川崎市▲▲区9-8-7 A駅まで約1km</p>	
③ 改善効果	④ 環境改善効果等を把握する方法
<p>(環境改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> 通勤車両の約50%が公共交通または自転車通勤または通勤バスに手段転換 <p>(その他効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 従業員の健康増進（メタボ対策） 削減する通勤用駐車場の有効利用（業務用地に転換） 	<p>①通勤手段の把握 従業員全てに実際の通勤手段を把握するためのアンケート調査を実施（事前・事後）</p> <p>②通勤バスや駐輪場の利用状況把握 実施期間中の利用状況調査の実施</p> <p>③駐車場の利用状況の把握 事業所内の駐車場の利用状況、利用許可車両の管理状況の確認</p>
⑤ 全体スケジュール	
<p>5月～6月下旬：関係者調整（シャトルバス運行の委託会社の決定） 通勤ルールの改善（通勤ルールの検討）</p> <p>7月～8月上旬：仮設工事、システムの構築等（準備）</p> <p>8月中下旬：従業員への周知期間（説明会の開催）</p> <p>9月1日：社会実験の開始</p> <p>12月：効果把握調査の実施</p> <p>翌年2月：報告</p> <p>4月：本格（駐輪場の付帯施設の本設置等）</p>	

社会実験の目的や現状課題等を記入下さい。

実験対象者（対象人数・規模や対象事業所の概要等）の概要を記入下さい。

実験実施により想定される環境改善内容及びその他波及効果等を記入下さい。

実験中に把握する調査項目や内容を入下さい。

実験準備や実験終了後の予定等も含めた全体スケジュールを記入下さい。

⑥ 社会実験の概要（実施施策）	
<p>(a. 社会実験期間)</p> <p>平成21年9月1日～平成21年11月30日の3ヶ月間</p>	
<p>(b. エリア内で実施する施策の内容と実施主体等)</p> <p>※複数の事業体による応募の場合は、実施主体や実施体制等を明確に記入して下さい。</p> <p>導入施策①：最寄りの●●駅まで通勤バスの運行</p> <ul style="list-style-type: none"> シャトルバス2台に（●●観光（株）に委託予定） 通常時：30分、シフト交代時：15分で運行 <p>導入施策②：近距離居住従業員の自転車通勤の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 駐車場の一部の仮駐輪場の整備 駐車場の付帯施設（シャワールーム、自販機等の設置） <p>導入施策③：相乗り通勤の促進</p> <p>社内インターネットによる従業員の相乗りペアの出勤時のマッチングシステムの構築</p> <p>その他：自動車通勤手当を改善し、新たに自転車通勤手当を支給</p> <p>駐車場利用車両の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用許可の申請/許可証の発行 無許利用者への注意喚起（見回り等） 	
<p>(c. エコ通勤を実現するために特に効果的と考える施策・理由等)</p> <p>通勤規定を改善し、2km未満にはマイカー通勤を禁止するとともに、自転車通勤手当を支給するような通勤規定を見直すとともに、併せて通勤駐車場の一部を活用し、職場に近い場所に駐輪場を設置する。</p> <p>従業員にとってはメタボ対策等の健康増進等としての効果があり、また企業においても通勤駐車場の削減による余剰空間の有効活用や通勤手当の削減等、従業員・企業それぞれにメリットがある実行性・継続性が高い取組みである。</p>	
<p>(d. 環境省から支援を受けようとする内容)</p> <p>導入施策①：シャトルバス運行のために必要な「仮設工事」「運行」に係わる費用</p> <p>導入施策②：自転車通勤の推進に係わる「付帯施設の整備・管理」に係わる費用</p> <p>駐輪場の及び付帯施設の仮設費用（工事費含む）/付帯施設の維持管理費用 など</p> <p>導入施策③：相乗りマッチングシステムの構築費用</p> <p>その他：従業員のエコ通勤への意識の改善に当たり、モビリティ・マネジメントの専門家の派遣をお願いしたい</p>	

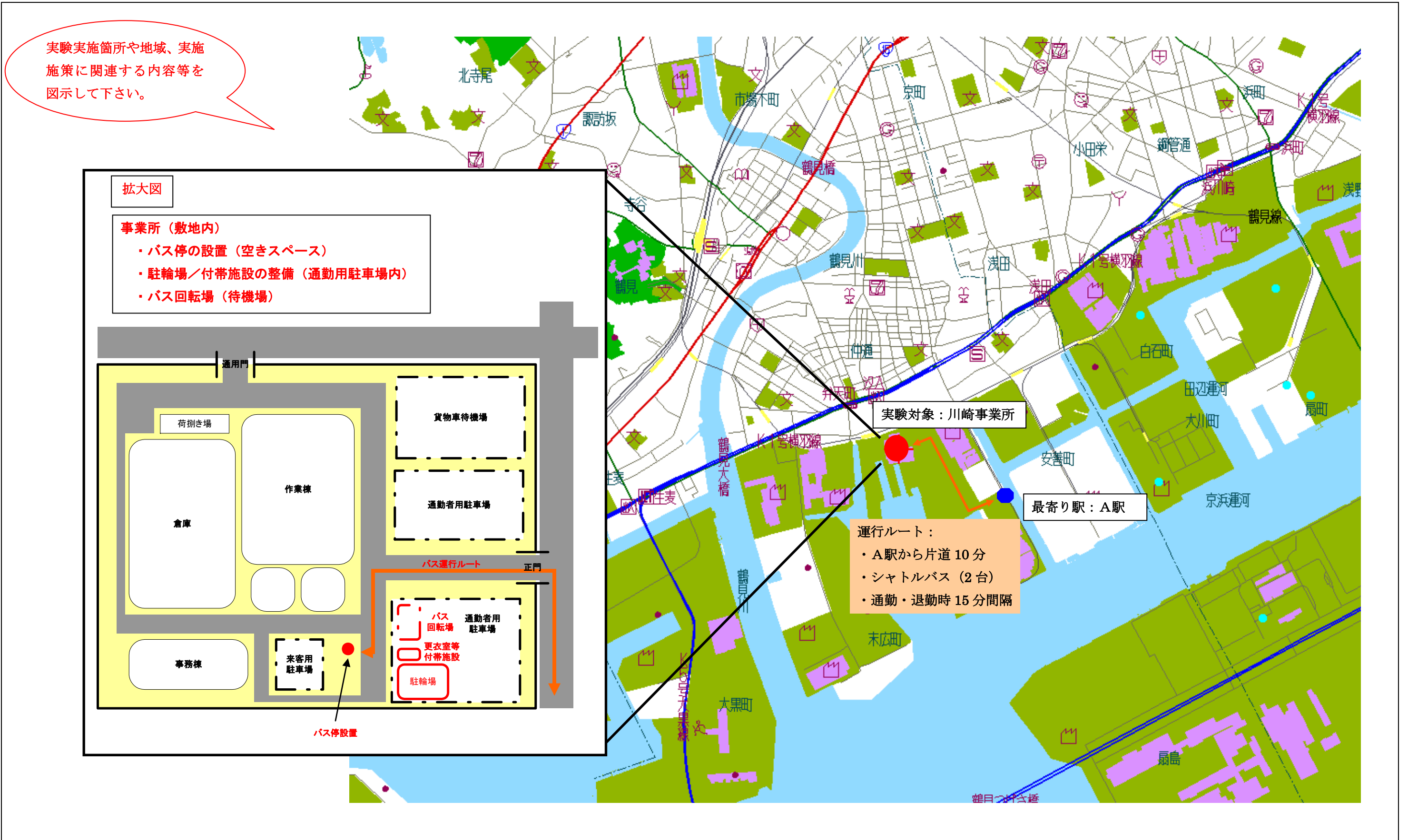
実験の開始、終了時期等を記入下さい。

実験として実施する施策の概要、実施方法、実施・管理主体等を具体的に記入下さい。

社会実験内容のうち、自動車通勤からの手段転換を図るうえで最も実現性が高く、かつ効果的と思われる社会実験計画のポイントを記入下さい。

環境省に支援を受けたい項目等を記入下さい。
なお、金額については内訳（様式-5）に記入下さい。

社会実験計画の実施予定箇所図



実験に係わる費用の内訳

実験実施に係わる全ての費用を費目毎に詳細に記入下さい。

(社会実験期間：平成21年9月～平成21年12月の3ヶ月間)

社会実験費用	費目(品名等)※1	単価	数量	単位	金額	
「イニシャルコスト」※2	施策①	事業所内等のバス停(乗降場の仮設)	****	2	個	****
		バス停仮設費用	****	1	式	****
		バス回転場の仮設費用(舗装)	****	300	m ²	****
	施策②	電気・水道等の仮設	****	1	式	****
		更衣室の仮設費用	****	1	式	****
		駐輪施設(仮柵等)の仮設費用	****	100	m	****
	施策③	相乗りマッチングHPの開設費用	****	1	式	****
	小計					
	「ランニングコスト」※3	施策①	シャトルバス運行委託費用	***	3	ヶ月
施策②		アメニティグッズ等消耗品交換費用	***	3	ヶ月	*****
		更衣室内の清掃委託費用	***	3	ヶ月	*****
		更衣室内の電気代等の管理費用	***	3	ヶ月	*****
施策③						
小計						
「その他」※4		事前調査(通勤手段の把握)	***	1	式	****
		アンケート調査(満足度・改善度合等の把握)	***	1	式	****
		利用状況調査(シャトルバス・駐輪場等)	***	1	式	****
小計						
合計						

※1：社会実験に係わる内容の費目・品名等を導入施策毎に記入して下さい。

※2：社会実験の係わる仮設部分(リース費、工事費等)の費目を具体的に記入して下さい。

※3：社会実験の係わる運営部分(人件費、レンタル・外部委託費等)の費目を具体的に記入して下さい。

※4：社会実験の係わるその他の費目(効果把握調査費など)を記入してください。